

令和2年3月15日

当院のマスク不足に関する報道について

当院において職員のマスク使用に一定の制限をかけていることについて、3月14日に一部のマスコミで報道がありました。

報道をご覧になった患者さんや関係者の皆様におかれましては、ご心配をおかけすることになり誠に申し訳ございません。しかしながら、感染対策につきましては十分な対策をとっておりますので、ご理解いただけますと幸いです。

マスクの不足については、決して当院のみならず全国の医療施設に共通する問題です。その困難な状況において、当院の措置は今後に向け計画的かつ効率的な運用を企図しているものです。マスクの確保については当院においても最大限の努力をしているところで、国、行政におかれましても引き続きご支援を頂ければ幸甚に存じます。

今後も感染管理の徹底により、安全安心な医療の継続に尽力してまいりますので何卒ご安心ください。

京都大学医学部附属病院長
宮本 享